



9
4030



愚者論記



敬。青妹を憐慈。妻子了不便。故加。志。く。を。常
福。む。なら。む。と。さ。す。ま。ば。人。く。我。俤。乃。癖。癪。成。慎。足。と
と。知。あ。悔。恐。の。心。が。お。も。れ。わ。う。と。ぬ。世。の。中。に。す。べ
愛。い。山。の。も。住。居。の。中。貧。き。丈。婦。あ。り。丈。を。園。子。と
又。は。月。見。な。り。中。心。得。女。房。を。又。茶。版。の。焚。を。甲
子。か。し。つ。や。う。如。人。物。を。あ。た。し。の。お。く。破。鍋。も。毀。蓋
と。え。つ。ま。婦。な。さ。べ。と。せ。礼。も。一。寸。乃。虫。了。え。五
分。の。魂。何。も。く。風。を。れ。雨。ふ。つ。け。さ。あ。く。ハ。け。向
あ。世。事。の。な。め。く。に。小。理。屈。を。や。り。海。を。あ。ら。う。語。又

飯。令。て。云。毒。も。藥。も。え。な。る。人。お。愛。相。よ。云。ハ
結。搦。人。の。丈。相。應。い。子。供。お。は。利。解。を。事。成
聞。よ。睡。眠。氣。足。し。や。な。る。づ。き。雜。資。も。何。ま。ば。あ。と
む。の。け。く。十。乃。一。成。愛。了。書。き。し。ぬ

記者断

心得草の道行をて重言多く賤きけまなる成程俗
文訛りかれをさへ付れむ訛多かれと唯乙う子供ホの

戸あり菓子屋ハ沢山あり。實ハ重宝くすうの産物
 亭んすもあやア町へ引越む
 亭んすもあやアの産物せん。久く狂言をみまねむ。芝
 存の追かひうらふからう。中思ひす。てき
 随もむのやうだ。候おひれ所也。遊山も遣令浅也
 ぞく別日やア移へせ。能考て見れせ。夫婦乃飯米と
 粘る。夫の身上。三年も一厘ん五毛に。一扁芝居
 へでえ移りやア結構。うう云たら世間ハ替目。く
 移人も有す。言かえおれ移へ。くくへ高位なる友乃

桑。遠き足。足王。成。知。世。渡。き。人。さ。く。き。根。不
 移。い。ま。ア。さ。く。や。何。き。い。且。那。の。竹。と。困。者。う。但。と
 後。人。ご。も。親。親。ア。あ。る。人。が。後。棧。敷。で。え。黄。あ。杉。の。さ。う
 う。か。く。も。と。棟。結。へ。う。い。お。ち。の。や。れ。人。よ。ア。芝。居。の。遠。の
 が。な。だ。う。あ。ん。で。え。思。王。叶。移。を。あ。そ。憂。世。な。れ。て。怪。恐
 と。不。肖。き。移。へ。う。や。世。渡。を。出。来。ね。の。き。な。せ。と。云。え。れ。せ
 往。昔。れ。人。を。長。生。成。来。る。あ。や。温。蕩。と。今。乃。人。の。う。ろ。う。定
 間。接。の。横。目。を。み。ふ。か。も。志。ま。の。う。一。寸。よ。い。歌。で。を。後。と。追
 人。乃。心。得。誠。う。な。あ。と。が。ね。の。ア。聞。か。せ。へ。○。事。た。れ

是よりほくせくをいふ。不足事足才社安氣礼。○思を
つゝかきむ万たきり。三ッ四ッ五ッ六ッの世や。かんと端ぶ
らう。今時乃なく欲を上の詠の面白きは遠移へ。何す
も穴搜で悪口の方が多か。余り誠日ややらねへ。客
もせんかのさ。亭。そめ芝居なんでも。往昔ハ狂言の仕組
面白く。其上女子供の教訓も成や。於面白くして又
せきさうだ。んざら無益もなり外。今。今の芝居も
狂言の。ふみよりちや。親子一所あや。又く。あられ移へや
る。狂言があ。智恵の移へ子。ちゑを。女子を

又やにちや。不。不。簡。な。覚。や。も。な。な。た。せ
ん。ま。近。頃。ちや。役。者。定。子。少。く。な。り。あ。藝。余。む
智。了。た。綿。井。や。杜。若。を。考。込。り。今。志。や。ア。藝。大
つ。や。ちや。い。の。白。猿。杯。も。それ。准。寄。浄。瑠。理。も
今。出。来。の。文。句。ハ。色。事。の。道。行。も。に。あ。る。や。も。子。ぞ
て。又。角。力。杯。を。懸。の。あ。る。物。で。往昔。ハ。大。関。越。け。し。と。ハ。冥。服
と。す。け。も。唱。く。小。端。成。金。の。三。役。ぞ。ま。ず。幕。の。内。幕。下
三。段。四。段。五。段。あ。れ。ち。う。前。角。力。と。其。只。も。分。て。り。さ。う。た
ぶ。す。の。大。關。を。昔。の。三。四。段。位。へ。か。替。量。た。ら。ふ。男。ぞ。く

又さば是れより程替りのか子候今でも稲妻なりぞの病
舎の揃つ。角力取風の力まじひのどの度外う。モヲ番附の
ふかやもなりや。素人へ格別かゝたやうにも又へ。あ
え又角力の教えは口をふて。だ喧嘩の下種者でもを
る氣も。又様あり。客「か」程は様サ。近頃ちやア芝居
乃仕組の惡のう見物なりやれ惡のう。又ハ角力故又習
ま。氣うつよ。ずの。か。また。怖恐。中。慎。を。忘。この。但。を
迷のつよの。欲。乃。深。の。主人と毒害するの亭主を
メ教へ。これ。家中。初教。たの。彼方の。茶屋。とも。やれ

此方の内ぐえ切つ。中との。要。サ。密通。その。女
房。密夫。あ。あ。れ。の。娘。子。さ。う。さ。う。い。は。し。て。彼。方。の。も。も。あ
が。逃。こ。こ。ま。い。へ。毎。日。聞。や。う。で。の。度。外。子。亭。主。だ。う。古
人の。教。と。譬。う。あ。り。ま。た。先。者。も。短。氣。損。も。さ。う。後。悔。先。よ
だ。ど。何。事。も。な。ら。ぬ。怖。恐。さ。う。怖。恐。さ。う。い。わ。う。ハ。巻。き。う
泣。子。と。地。顔。も。勝。て。ぬ。と。云。其。上。生。ハ。難。一。死。ハ。一。旦。り。て。安
と。あ。る。か。う。や。切。取。強。盗。ハ。武。士。の。習。と。思。ひ。連。も。君。の。血。馬。先
より。外。も。や。切。取。の。さ。う。れ。と。云。ハ。秘。事。と。思。ひ。自。己。の。意。氣
意。眼。も。や。ア。刀。用。秘。事。と。思。ひ。心。得。と。思。ひ。同。遠。ハ。秘。事。の。き

ふーぎきりう ふーぎきりう 不思儀奇妙哉いひまほ程位仰の落く成やか物で役目と家者。
りき りき 刀躬ぐでとせいしを。例ぐ家者苦のあづる人。○幸の中は睨あけ
い い けえ家根の渡のや馬鹿と借錢。客。なほ程正とて世渡と
ま ま られも。同事はたへ道理サ。亭。一趣いて咄を寄も集も先を世
れ れ 此等ら多。其中中人の言ハ芸と話ぐ短く。思く云と是非と
は は 尾の附く永なるう。成丈するも人乃切なる事。又も人の
あ あ ろろ之よもなる事。成話と。あづる氣づつひまのへ子。あう。又
そ そ る座の附乃能やう。連。善悪をえに取繕ひて虚
い い 心かうをえ。慎事サ。さうなるつひるハ我あづる意

趣と成意眼やなり。切るのたれのこと。後令れ通り。未熟
兵 兵 兵法生ぬた。格の真似鳥水。成吞。丈も武通と
石 石 んと。う。あらえたり。のなる。自今。の意。眼
佐 佐 佐へり。き。れの。え。れ。や。う。は。後。へ。苦。さ。あ。う。
治 治 治。え。れ。不。忘。や。あ。う。武。藝。成。励。も。人。の。
嗜 嗜 嗜。な。う。け。上。う。ハ。な。う。へ。誤。さ。あ。う。歌。う。○。氣。
な な づ。く。知。を。は。う。色。落。く。食。細。り。し。く。あ。う。廣。
あ あ れ。で。ん。ご。も。ワ。た。れ。あ。う。き。れ。の。え。れ。と。云。
乃 乃 何。も。氣。乃。サ。セ。人。の。但。し。え。乃。上。あ。う。の。

をふあしや 女「やうでぬ座イ外う。腹の立時を切て
ぐえやりたはゆおもし。悔し一時を男なら腹ぐむ
きれ。女が食自害あえし。さあめ勢くや
さうねれふささ。初へとはいはれはせん。喜入恐怖
中云の予能考へく見かたなす。腹ぐ腹乃立の悔
のこころも。皆人易はてし。出るおとま連も。何れ
ま葉の初遠ひ。千里の行を一步より。聊のあし
諍ひるも。人鬼なれを昔か。云通り。馬な
乗つてみる人ふ。流くさあ。少く先乃あつても成てみ

あし。さうな腹も立れ初へ。あき奇ふあさる。○世の人
邪祖をぬぐか。さう。さう。簡の鞘。初よ。○答うて。娘
も。世の人。悪く。腹もた。さ。主。又
向の旦那。指と。実の親。向く。ま葉返。ま
やり。杯。想。あ。有難。か。あ。思。あ。て。居
ま。ば。さ。ん。な。う。簡。を。出。さ。ひ。苦。あ。さ。あ。ま。ば。指。さ。く。も。ね
つ。ま。け。と。奴。ま。連。も。其。通。也。時。の。中。に。さ。き。教。れ。候。が。あ。れ
む。や。あ。い。す。理。な。さ。と。な。つ。て。え。先。其。場。に。来。和。受
あ。能。考。く。後。ぐ。和。も。省。ね。ら。さ。の。と。不。孝。め。も。う。さ。あ。へ

其上手婦の隠し事の交りあるを恨まば、從更常は礼儀
を正く仕給ふや。夫婦別有れ親戚あるを、客に礼儀の正いのと
た所も。そゝ何事や。不調法の中、道經さ。既
唐土では親の政事が悪く、其親死で後も在り如くの
心持。三年の間、其仕法を改行して、子やアノ座をせし
むる。此地の親遠き古俗、採用あり。若くは子も隨の可
か有るを、知すまん。子供の方で、又去るもの、日に疎と
も持たず。死に臨むても、さうも、さうも、候。此乃
若父母を、はかきさう云ふ、簡を、初め、一、腰を曲つて

歩行事も叶はす。あゝ。子も隨の肩て、居るの、さうか。色
も、その。其子、又、物心、覺る。と、や、育られ、事、忘る。
仕法、人、成長の、延、さうに、思、初め、云、慍、忍、乃、心、も、
慎、も、存、く。我、修、れ、病、癪、を、表、出、く。親、さう、あ、か、り、め
る。え、さ、敬、の、心、あ、く。只、の、易、さ、ん、な、あ、附、合、さ、に、な、う、う、や
親子、兄、弟、又、婦、で、を、睦、ま、より、毫、想、つ、う、先、へ、め、其、人
易、さ、ん、の、さ、う、の、つ、み、起、卧、の、礼、儀、ま、う、蘇、未、は、成、く、な、ん、で
も、親、き、か、り、も、礼、儀、有、く。他、人、を、從、更、親、類、迎、り、易、さ、ん、
の、易、さ、ん、の、へ、や、う、に、な、る、方、が、夫、丈、さ、子、部、に、附、合、は、な、く、附、合、程

未^ま被^かけしやうにさるのつ^つさ^さ○附^つ合^あハ四^し角^{かく}の内^{うち}もあ^あ
 ず。ち^ちき^きの^の中^{ちゆう}に^に礼^れ儀^ぎ忘^{わす}れ^る人^{ひと}と^と法^{はふ}と^と説^{せつ}と^と四^し角^{かく}な^な人^{ひと}な
 四^し角^{かく}の^の附^つ合^あハ^ハ人^{ひと}の^の多^{おほ}く^く附^つ合^あや^やふ^ふと^とさ^さる^るや^やか^から^らう^うの^の百^{ひやく}人^{にん}を^をれ^れ
 る^る百^{ひやく}色^{しき}と^とち^ちき^きと^とさ^さる^るも^も粟^{あは}の^の刺^さ四^し角^{かく}に^にえ^える^るも^も豆^{まめ}腐^ふの^の口^{くち}で^で
 ち^ちき^きや^やう^うと^とさ^さる^る心^{こころ}い^いま^まげ^げの^のつ^つく^く人^{ひと}あ^あら^らう^う。又^{また}深^{ふか}く^く附^つ合^あを^をれ^れ
 る^る程^{ほど}と^と味^{あじ}之^の出^でる^る人^{ひと}も^もあ^あり。四^し角^{かく}と^とさ^さる^るさ^さて^てう^うり^りで^でえ^え
 ち^ちき^きの^の思^{おも}い^いん^んも^もあ^ある。四^し角^{かく}と^とさ^さる^るも^もあ^ある角^{かく}だ^だ。和^わか^か人^{ひと}も^もあ^あるが
 ら^ら附^つ合^あも^も胃^い乃^のれる^る程^{ほど}。は^はて^て義^ぎ理^りを^を親^{おや}極^{ごく}と^と。按^あ文^{ぶん}短^{たん}
 詠^ぎい^いつ^つ秘^ひ理^り屈^{くつ}ハ○義^ぎ理^りの^の何^{なん}か^かを^を実^{じつ}より^{より}取^とる^るを^をむ^む。

め^めも^も一^{いち}や^や末^{まつ}を^を身^みの^の爲^{ため}何^{なん}も^も了^{りょう}簡^{かん}の^の浅^{せん}い^いう^う短^{たん}も^もあ^ある
 や^やれ^れめ^めの^のさ^さう^う。角^{かく}温^{おん}薄^{はく}と^とち^ちき^きと^とさ^さる^る中^{ちゆう}に^にう^う。あ^あ時^{とき}を^を
 か^かん^{かん}た^たう^うと^と馬^ば麻^まの^のや^やう^うと^と謗^{ぼう}出^でる^る者^{もの}と^と利^り口^{くち}の^のや^やう^うに^に答^{こた}え^えか
 ら^ら加^か減^{げん}の^のむ^むじ^じう^う。候^{こう}又^{また}か^かう^うと^とい^いふ^ふ。国^{くに}上^{じやう}の^の者^{もの}と^とさ^さる^る家^け終^{しゆう}と^と
 慎^{しん}む^むと^とや^やう^うと^とさ^さる^るも^も。目^め下^げれ^れ者^{もの}と^と情^{じやう}終^{しゆう}と^とさ^さる^るや^やあ^あら^らう^うと^とさ^さる^る
 その^{その}口^{くち}に^にさ^さる^るふ^ふ。先^{まづ}妻^{さい}子^し春^{はる}属^{しゆく}を^を我^{われ}の^のい^いふ^ふと^とさ^さる^るい^いふ^ふと^とさ^さる^る
 の^の下^{した}れ^れ罪^{ざい}人^{にん}で^で些^さと^とや^やその^{その}い^いふ^ふの^の事^{こと}理^りと^とさ^さる^ると^とさ^さる^る誤^ごつ^つと^とさ^さる^る
 さら^{さら}う^うわ^わき^き。ま^まだ^だう^う程^{ほど}又^{また}家^け終^{しゆう}と^と情^{じやう}と^と何^{なん}り^りふ^ふと^と情^{じやう}終^{しゆう}と^と情^{じやう}終^{しゆう}と^と
 く^く罪^{ざい}の^のあ^あら^らう^うも^も成^{なり}丈^{ぢやう}と^とさ^さる^ると^とさ^さる^る。中^{ちゆう}義^ぎ家^け孝^{かう}心^{しん}を^を祈^{いの}の^のり^り

も取揚ぐ。答ぐ。さる。さる。心懸きは。大方、和合も。道理。う。さ。や。の。な。さん。客。「な。程。憐。と。強。く。し。れ。和合も。道理。な。れ。や。え。係。今。さ。や。五。流。か。所。の。奥。遠。す。て。う。銭。湯。へ。行。く。さ。あ。落。着。か。う。寄。切。へ。も。出。あ。う。主。の。留。王。は。や。け。酒。で。え。き。く。其。挙。白。ふ。や。家。ま。でも。志。な。う。程。の。我。候。と。さ。の。の。は。え。や。ア。余。り。憐。の。も。う。思。う。亭。「それ。も。さ。う。考。へ。ま。や。ア。さ。う。か。う。湯。へ。行。も。考。え。へ。行。も。考。え。主。れ。取。締。の。要。い。う。起。事。な。う。から。強。行。つ。方。と。う。い。ふ。も。い。ふ。も。何。れ。主。の。目。方。の。狂。に。放。置。と。も。す。

る。う。又。も。令。遣。う。あ。い。か。も。短。い。う。向。や。何。も。面。白。初。る。う。有。う。自。分。中。始。末。と。も。も。つ。ま。初。め。を。思。ふ。う。あ。だ。ら。も。出。ま。る。伏。た。う。ま。だ。又。主。と。す。り。た。う。で。女。房。の。取。締。編。や。是。り。や。論。ま。の。ら。移。へ。吐。い。た。う。な。ん。で。も。人。の。女。房。と。か。つ。う。た。う。の。さ。う。り。○。メ。リ。能。く。き。き。や。も。あ。ま。の。縁。早。う。ま。の。苗。を。ハ。家。の。真。様。や。が。思。つ。く。な。う。や。同。遠。ハ。移。へ。才。男。姑。ま。の。心。う。叶。や。に。も。事。と。む。う。う。と。さ。う。○。姑。と。娘。乃。小。袖。の。裏。腹。う。心。の。裾。を。い。づ。金。ぎ。や。何。う。う。う。娘。の。身。と。な。つ。ち。や。身。心。も。順。事。ハ。勿。論。初。の。う。ふ。う。程。心。は。配。り。も。

兼もその（ありや）泣くは（狂屋だ）候。又姑の方にも
もねのき。昔自方へ嫁女と云れど時分の心持で仕込る
思ふ。色くす筒又叶給（事も有ゆ）と。悲く嫁の仕立
近頃志や。化粧衣裳もふぐり仕立て。其上年々も
不相應へ。飾る様子ふもて。人の女房となりや
賣相も遠く。なんふて。おや及ゆ。○おかく
疾も思へ。の仕立舞も。慶姿と称ぬが。子
人を髪形。高も低も。今日の礼儀。主への礼。其上女乃
嗜だ。只才綺麗小利口。才と云ひて。や。や世の

密文結ハす。に。脂高帯の甲斐と敷働いた。うる
姑も。入る。か。ま。ま。の。方。に。も。端。と。云。可。う。
年。○。ふ。宵。越。は。我。子。も。候。な。め。の。金。の。女。と。嫁。う。そ。は
○。我。も。や。ま。の。に。あ。に。嫁。と。云。れ。と。思。は。て。身。を。次。候
娘。の。方。に。家。の。真。棒。と。奇。の。通。り。守。り。中。男。の。方。に。も。又。得
が。ふ。る。に。都。て。心。易。な。く。と。候。中。女。主。の。女。も。無。用。難。後
ハ。成。た。へ。の。へ。や。に。あ。か。り。其。主。へ。對。て。失。礼。の。と。云。た
その難後と候も。へ。自然と。易。な。く。増。長。し。て。心
外。乃。候。も。出。来。る。と。云。ひ。け。と。云。ひ。て。主。の。へ。の。と。云。

う不^ふ朽^{きやう}跡^{あと}ぢやア。下^{しも}もくも至^{いた}らずに才^{さい}をも用^{もち}ひ以^{もつて}通^{とお}理^り。重役^{じゆうやく}も又^{また}
貴^きのおる訳^{わけ}サ子^こ。勅^{ちく}切^{けつ}ぐ次^し方^{ほう}も出^で世^よまれハ人の用^{もち}が能^{あた}る用^{もち}ら
ざるや。臆^{おそ}意^いする。あましくなると才^{さい}構^{かみ}とさる。才^{さい}構^{かみ}とさる。才^{さい}構^{かみ}とさる。弱^{じやく}なる。
弱^{じやく}成^{なり}ると配^{はい}下の用^{もち}が悪^{わる}まる。さうたうもろく情^{じやう}随^{ずい}長^{ちやう}兵^{へい}工^{こう}風^{ふう}
の男^{おとこ}達^{たち}は強^{かう}へ者^{もの}也^{なり}。突^つ然^{ぜん}弱^{じやく}（老^{ろう}の方^{ほう}と持^{もち}と云^い根^{こん}もさる）。組^{ぐみ}
子^この方^{ほう}で、悦^{えつ}ぶ。上^{うへ}へ強^{かう}くなるとあゝいゝその憎^{にく}まること云^い伏^{ふく}すなる
か。むづい涙^{なみだ}をえ弁^{べん}。各^{かく}一^{ひと}なる夜^よさうか子^こ候^{こう}。重役^{じゆうやく}を勅^{ちく}る人^{ひと}其^{その}位^{くらい}
か心遣^{こころづかい}を有^あるにも思^{おも}はず。丈夫^{しやうぶ}引^ひ習^{しゆ}むとの奉^{ほう}ふ人^{ひと}杯^{はい}は清^{せい}情^{じやう}
た。目^めと惣^{そう}め違^{ちが}いてやめても進^{しん}頃^{ころ}ぢやア。○女^{にょ}英^{えい}碗^{わん}押^お付^{つけ}あら

らる契りやへ。中。仮令のやうに。不調法を表(出)く。正直(者)なり。而(も)者(は)少
 と見えぬ。唯(ただ)つひに。暇(ひま)を取(と)る。終(はつ)の事に。腹(はら)をまて。あつ(と)る。むる。ハ
 實(じつ)は。打(う)ちの惡(わる)持(も)り。亭(てい)主(しゅ)は。たゞ。云(い)ふ。通(と)り。人(ひと)と。袂(たもと)を。遣(はな)やう。人(ひと)を。遣(はな)やう。子(こ)と。持(も)め。親(おや)の。恩(おん)家(け)僕(べ)と。遣(はな)て。主(しゅ)の。恩(おん)と。知(し)る。我(われ)を。措(はな)て。人(ひと)の。痛(いた)を。知(し)と。あ。か。つ。成(な)る。小(こ)言(ご)は。ゆ。く。志(し)め。剛(ごう)毅(ぎ)に。人(ひと)何(なん)事(じ)も。柔(な)和(わ)に。能(よ)く。教(し)て。遣(はな)ひ。其(その)上(うへ)に。出(で)身(しん)役(やく)事(じ)も。あ。つ。六(む)成(な)る。事(じ)を。や。う。利(り)解(かい)な。く。邪(よこしま)見(けん)を。ほ。ふ。言(ご)ひ。ま。や。う。に。云(い)ふ。方(かた)に。用(もち)う。ひ。の。き。ま。し。て。利(り)も。つ。る。上(うへ)に。氣(き)の。短(みじ)い。者(もの)と。版(ばん)を。ま。く。爰(こゝ)に。半(はん)日(じつ)照(て)る。

ふき せうに成るて。自分の損を眼みて眼をうつう出奔もさふ
ぞくある田舎へ引込の親の病も乃ち偽る眼をうつう。一季
は季れな公人の通例乃ちうつう成て居るが。成程存情。併是も矢
張あつう仕舞うた。てえへ先大に成す。鈴の向とあや
うなめあ。鉄口が内を男を入と外を女の出をうに定て、有れ
た。まぐせへ主人の行跡。男女の重役乃取締が惡く。心持や
上々。根を事れ出するの之間、有事す。まぐせ一季半季乃
な公人で。五人や十人の男女を遣ふ。金程心と心。や
同人と云く遣と云くや。いふ。の。假一季半季な人でも

重事しきめ。永く遣は事。主人乃方でも用辨のす
事。人な永く勸む。自分の都合もなる道理。又
人の中へを越へ。まぐせ中取締乃。うか人間の悪
まのさね。候まも人。依ちや。夫婦乃中。に子の移。子種と
る。や。の名を附。石遣は。五人も。まを。何中。い
上の人。それ。迎も。寝間乃。先を。一人。事。大
勢。か。は。有。子。供。も。出。来。て。仕。舞。ふ。養。子。の。口
や。娘。の。口。も。国。の。年。間。ま。抱。て。居。る。ま。の。さ。大
勢。の。石。遣。の中。ふ。罪。の。深。い。有。ま。中。は。い。れ。も。其。腹。を

備るゝ片端の子も出来まゝと云ふれども。若其のゝ後悔
まてこれ言草。後まての厄女者。あと思はる遣を大勢を
ふを考まの。中より以下の人なり。自らに子供なかつても妻
を以つてあを至ともし事なら。若子のなれば養子成らるゝ
の。又養子に遣らるゝ。又次男。男も事項する。若者。水
を元日遊せし。至中。血のすに。なまの女。の。と。附の。是。成
つけぬ。家。里。との。中。を。事。を。能。有。と。この。ま。も。無。事。す。り。は
す。若。男。と。も。も。時。も。主。張。主。の。迷。惑。は。成。て。不。反。婦。の。泣
泣。も。諸。人。の。て。も。なり。其。上。女。親。の。不。簡。易。より。な。や。事。也。

かゝるゝ。い。ま。ら。れて。始。末。は。困。る。事。も。有。り。め。い。へ。と。又。娘。子。供
を。成人。の後。娘。子。を。か。よ。め。れ。る。授。更。嫁。が。肝。心。で。嗜。事。が。負
心。す。都。く。の。心。は。成。て。仕。事。子。ま。た。世。間。と。又。習。ち。の。あ
事。項。了。成。近。人。中。へ。出。る。と。も。な。役。で。推。尊。役。も。勅。さ。彼。る。る
簡。す。だ。と。高。位。と。も。な。皮。と。も。不。取。締。の家。も。な。云。い。す。成。末。の
堅。固。家。風。と。穿。鑿。して。勸。め。る。其。身。の。さ。う。な。人
中。を。又。習。り。ハ。娘。子。供。と。親。お。も。な。わけ。も。出来。て。却。て。嫁。入
の。邪。た。く。す。事。も。有。り。は。い。へ。へ。候。初。め。か。つ。も。う。け。妾。の
な。云。と。美。知。く。出。せ。ハ。格。別。の。あ。り。其。又。主人。の。心得。も。女。方。小。の

出づ。成るもの。と。勿論の事。昔々。下賤の差別なく。怪氣。嫉妬の心あり。其上。不取締の才。たゞ。慎事。たゞ。女。の。な。ん。人。い。都。の。事。小言。と。云。れ。も。仕。込。め。ず。や。利。解。さ。る。事。す。ん。も。成。主。と。口。と。出。ず。も。居。候。か。み。せ。小。任。て。並。と。上。列。候。男子。の。奉。公。人。も。女。の。も。際。や。六。ヶ。敷。から。是。を。高。官。す。重。役。候。主。に。様。う。い。何。と。云。え。な。ん。人。へ。心。易。く。小。言。簡。せ。沢。心。易。だ。と。成。り。失。禮。な。仕。合。も。出。来。る。其。時。と。ら。こ。小。言。成。り。も。な。ん。の。小。言。も。當。た。く。か。云。小。言。だ。思。や。う。人。用。も。せ。其。上。主。人。を。眼。下。と。く。自然。男。女。の。中。小。根。か。

出。り。も。出。り。後。暗。事。も。さ。る。中。に。伏。き。主。人。の。方。て。も。心。叶。込。事。と。い。ふ。明。日。暇。を。出。て。酒。も。飲。み。悲。恨。加。へ。て。夢。遺。り。候。で。お。も。う。な。ん。人。も。又。明。日。傍。に。暇。を。出。て。酒。も。飲。み。後。暗。し。と。云。ふ。意。正。直。に。お。も。う。且。那。を。愛。中。泰。と。云。ふ。前。々。と。云。ふ。や。一。事。事。事。に。な。ん。人。で。も。主。従。の。情。が。移。り。又。実。に。候。な。ぬ。浮。世。の。利。と。者。と。云。ふ。遺。れ。心。の。許。され。ず。野。呂。向。と。云。ふ。同。下。合。中。に。伏。た。り。だ。と。男。女。を。大。段。遣。り。合。て。免。角。自。ら。と。云。ふ。と。い。く。働。く。簡。と。云。ふ。つ。ち。や。旦。ら。ぬ。其。上。一。家。の。主。人。と。云。ふ。女。房。や。事。中。人。事。成。小。間。遣。り。

やうにして。自分の體を働させし中。たゞ活る二度の版もすつと
 かる。さうしてつひに愛好してをるやうに成る。自然の中上の
 たちも。もつと。側てを世話する。わづかの體をせうく。益處
 をせし。働め。空腹時のまづの物ありとす。後。無病息災ハ
 受合た。又さうして美食を。毎緒布々ふす。つと。體は働させ
 へん。短命より多し。中賤の者ハ。兼食して。綿布を。働か。せ
 病。長生のまゝ。道理さ。爰と。好んで。言位を。安ても。衣類の中に
 も。肌膚と布。小夜着ハ。綿布ハ。限事たり。又美食。成
 ると。是非食物より嫌う。多く。成る。命ハ。食より。飽

食といふは、多々飯食なり。惣別人の食を、己の物を嫌ふを
我嫌なり。がを多く思ふべし。や人を命の惜み
を。万人も一人位へは、版の嫌しきも有き。か。先是を
聞ふ事。移へき。て。これ。我嫌。嫌。多く。世に通用
を。か。物を。まり。法。薬。之。も。あ。う。う。の。是。を。な。く。す。も。良。薬
を。只。苦。し。諫。言。を。耳。に。遠。く。あ。う。う。マ。嫌。と。い。ひ。て。も。之。何
ら。か。候。ま。連。も。病。の。有。時。も。や。さ。し。も。奉。じ。は。す。う。す。も。外
し。も。又。万。人。も。万。人。嫌。と。も。な。れ。物。也。世。中。の。如。て。の。悪。事
を。と。好。人。を。な。ん。苦。た。の。ま。し。う。上。の。苦。勞。の。絶。夜。と。も。成

了れだ。好者も有ら知らしなせとまゝ悪事とせは罪々行ふ
 人々知る。其惡とすし事成る。○人心表はえやの
 ずる。やとれ又うかす。疎てがを正直とせ
 する。心のやうい悪事と好人も稀にあるや。その
 好事不出門。惡事千里走。その。あられ所もまれせし
 う。解の理處さ。客「か。程。罪々むつ。成る。れ。その。あ
 くとせ。ば。ア。好やうか。ね。ほ。く。も。この。計。惡。に。知。り。て。鼻
 先の。す。間。隙。界。す。の。元。夫。の。浅。猿。所。も。あ。は。せ。し。時。此
 頃。を。日。蓮。宗。う。だ。つ。流行。布。子。亭「不。し。も。さ。う。云。い。た。あ

サ

の宗旨も感應寺の出来てから。勢がうすう。子。係。遠。へ。せ。う
 旅人も。出。移。へ。や。ア。の。産。ゆ。せ。う。客「何。随。ち。希。値。も。あ。う。外
 ぞ。講。中。の。け。ね。ね。ア。大。壯。の。産。外。亭「さ。う。か。Q
 客「それ。は。何。の。宗旨。や。ア。素。人。杯。の。他。家。は。謗。く。我。宗。旨。に
 進。る。支。あ。つ。く。願。望。や。祈。禱。の。き。く。事。う。奇。妙。く。の。産。外
 一。病。人。杯。も。藥。と。用。む。ふ。張。護。府。や。の。歎。同。く。あ。へ。う
 か。妙。の。産。外。亭「ハ。テ。子。候。令。ふ。日。正。法。も。不。思。義。な
 一。や。う。な。ま。ア。余。う。奇。妙。た。る。それ。や。ア。世。界。の。幾。多。の
 宗。旨。う。な。り。さ。ら。神。農。や。醫。師。サ。マ。の。願。と。祈。り。藥。店。う

大木也。中何事。毛中。程とて。所成。行て。へ。物き。子
 客。なる。目。と。福。る。う。惜。ハ。そ。な。ね。か。も。志。れ。や。せん。百。人。の。百。人。の。す。
 女。り。け。要。事。ふ。つ。け。を。れ。紅。袴。あ。の。お。け。か。お。や。呪。口。鬼。や。ら。ん。
 心。の。迷。の。通。創。の。や。う。た。子。亭。下。ま。や。様。さ。の。音。通。り。遠。へ。移。候。
 兄。を。す。し。わ。ら。押。言。え。出。身。後。入。隨。う。一。寸。走。て。事。々。也。く。の。る。に。

[illegible]

暮る早死と爲す。の。長生たる。貪乏たる。二面ハつゝ子。無。子。
 供を大勢ある。に。歸。生れた。又。女房は死ねれた。の。長生
 も。金も。あり。子供も。ある。か。家。内。の。睦。く。切。り。移。し。の。可。成。は。和
 合。た。と。て。子。息。づ。放。置。し。し。う。娘。づ。う。間。者。た。の。殿。サ。ッ
 發明。た。と。奥。サ。ッ。引。摺。た。の。女。房。づ。不。利。口。た。と。亭。主。づ。思。た。と
 う。づ。働。く。女。房。た。と。お。と。口。も。八。寸。も。ナ。お。ま。け。は。密。ま。ず。ん。も
 働。う。何。事。も。申。さ。ず。扱。つ。と。其。上。五。男。も。一。町。人。さ。う。店。も。え
 ん。昌。た。と。お。と。用。人。づ。何。れ。番。頭。な。し。負。て。を。出。来。う。又。い。家
 事。に。違。う。愛。う。時。を。あ。す。と。う。剛。と。い。の。六。矢。張。廢。の。元。と。同

事だらう。きりしめられも然げや。祈禱は加減もするが、
 の中にも、食の火のたき、たのや、その人、於更なる、事、ま
 すや、二度の版、外れ、驕と、食、ま、方、冥利、も、た、の
 上、利、方、も、有、た、ら、う、や、食、精、進、潔、戒、て、是、心、不、淨、や、
 役、も、ま、た、へ、保、世、上、の、神、佛、是、皆、ま、ま、の、利、益、を、有、ら、う、が、謗、の
 言、消、の、や、の、や、ア、移、祈、も、い、も、神、や、ま、ん、と、あ、が、何、も
 正直、世、後、と、ま、く、如、法、励、町、人、な、う、高、氏、持、ま、れ、い、ま、ま、
 せ、く、宣、明、か、う、ハ、ま、ま、も、あ、さ、せ、な、き、ら、り、し、店、と、般、衆、昌、け、ま、あ、り、時、
 子、供、も、あ、さ、せ、な、き、ら、り、し、子、供、も、あ、さ、せ、な、き、ら、り、し、子、供、も、あ、

かゝ入知恵やアききせしものさ。よし。今夜。只。儉約。出。ま。と
か。聞。な。す。か。へ。事。一。お。ね。ご。も。事。た。る。此。景。元。也。
夫。で。い。決。ま。さ。だ。う。候。互。は。成。夫。儉。約。を。も。か。つ。今。ま。や。候。と。
か。諦。し。あ。り。て。片。が。先。酒。や。朝。寢。の。貪。食。の。根。元。に。ら。う。さ。を。や。う。よ。
朝。寢。を。も。も。其。日。の。行。う。次。方。は。送。酒。も。又。樂。は。成。程。ふ。些。
づ。吞。く。ち。ら。隨。令。骸。の。養。生。も。な。ら。う。か。ま。も。嫌。な。う。無。
理。も。吞。く。も。及。び。往。昔。か。酒。亂。酒。狂。ぐ。庶。相。と。な。れ。過。う。
あ。つ。つ。と。ふ。事。ハ。我。等。も。聞。ま。し。た。う。ち。戸。の。餘。の。上。う。惡。つ。く。
謗。つ。て。や。ま。影。を。圓。形。へ。う。う。ア。ア。の。方。が。澄。雲。ハ。移。へ。ま。た。

酒。城。の。あ。は。大。通。は。な。う。や。う。無。如。カ。て。ま。さ。す。中。う。快。す。無。理。
よ。の。し。で。是。德。の。ち。う。さ。う。も。ひ。の。し。で。あ。酒。を。吞。人。は。隨。分。野。暮。
う。あり。多。い。理。屈。つ。り。成。所。と。さ。や。ア。好。な。う。吞。の。う。嫌。な。う。
ま。む。し。の。ま。ね。て。ま。い。わ。ら。う。さ。う。の。敵。中。に。も。女。生。群。や。男。
乃。出。果。を。さ。す。所。が。能。近。う。女。を。酒。飲。む。慎。う。倭。又。蘇。子。の。
酒。と。の。も。の。の。や。船。頭。乃。愛。想。の。惡。い。ハ。釣。ふ。も。つ。ら。い。や。え。る。
う。惡。い。と。う。う。酒。吞。の。方。に。言。せ。ら。う。女。を。隨。分。の。由。を。と。の。も。
ま。れ。ま。し。ん。尤。上。戸。の。中。ふ。も。色。の。の。ち。う。つ。つ。吞。中。直。は。夜。ま。
の。う。あ。う。た。面。白。さ。う。は。強。く。の。う。ち。う。の。足。お。が。ア。酒。好。の。中。に。バ。

義藤中よりいづくへいれども。於て女の姿を。髪の飾り。衣裳
中の彩色で。綺羅ももてる。のき。早く。畜鳥の雄雌を。れ
ど。何れ。何れ。みんか。生る。雄の方。色。と。く。綺羅。あ。の。こ
れ。あ。ま。り。い。ま。あ。れ。も。又。孔雀。鶏。杯。を。取。る。義藤。い
そ。は。あ。ま。り。い。ま。あ。れ。も。又。孔雀。鶏。杯。を。取。る。義藤。い
推。と。せ。は。い。の。座。の。足。と。あ。ら。う。又。た。う。悟。つ。く。又。迷。決。ま
あ。ま。り。い。ま。あ。れ。も。又。孔雀。鶏。杯。を。取。る。義藤。い
彼。令。る。氏。○。世。乃。井。に。酒。と。女。れ。な。り。扱。を。男。の。心。の。け
から。海。――。と。い。つ。の。あ。ま。り。い。ま。あ。れ。も。又。孔雀。鶏。杯。を。取。る。義藤。い

へ。の。屋。候。出。家。中。醫。師。と。酒。と。色。氣。の。好。ま。や。世。後。い。む。づ
か。う。女。ホ。三。此。間。芝。花。の。事。も。附。あ。有。福。乃。人。を。浦。や。や。い
事。を。私。う。ひ。い。ま。あ。れ。も。又。孔雀。鶏。杯。を。取。る。義藤。い
た。ね。亭。ナ。ア。三。此。間。世。の。中。は。何。れ。人。を。令。う。つ。そ。う。こ。の。い
身。上。づ。い。そ。う。た。ら。も。さ。も。浦。や。そ。う。に。い。ひ。外。り。又。う。つ。の。後。義
海。説。始。ま。う。た。の。き。客。ま。り。や。ア。面。白。そ。う。た。ら。も。私。う。い。ま。あ。れ。も。又。孔雀。鶏。杯。を。取。る。義藤。い
編。圓。ま。や。亭。何。れ。格。別。金。持。と。な。の。入。る。可。成。ま。や。と
て。も。縁。思。と。人。ま。る。中。の。あ。ま。り。い。ま。あ。れ。も。又。孔雀。鶏。杯。を。取。る。義藤。い
か。云。人。の。世。間。ま。る。有。福。乃。人。を。令。う。つ。そ。う。こ。の。い

近頃ちかごろチャチャ○返へるまで金銭かねぜん傷かむな古風ふるふうなり

中。川柳傳小

有通。多量の者の多くを貸す者も、貸方でも、貸し手であつて元は
福であつて。高利で取柄をもたせ、借主を苦しめ、借
方も貸方も人気が要る。新返派がこれと云ふ。金をお金を上り置
き、利息と云ふは余り分が少く、利の多い。利で運勢、財宝の多少も
令れ徳よりも備へる。利は羨むものなり。また、
の世後、格別宜しく、と云う者、有福な事なり。又随分正當な
世後、その懐も深く、積善の人より、貧乏する。又、人間遠で
横死して、たとひ格別役しても、その人の外に、五

年月油のく。縁約はすれど有福もなかりし。依慈連も其
 通り。心懸けず。上達も。は遠く。都く。親る。も。兄。其
 も。慈の。上。各人。を。讓。中。事。出。来。ま。し。く。任。ま。も。代。師。範。の
 家。で。も。ち。つ。ら。其。師。範。の。後。を。懷。も。せ。讓。請。も。も。せ。下
 ち。生。張。り。も。る。生。か。り。後。の。り。も。只。四。枚。肩。て。育。つ。醫
 師。も。そ。所。を。同。や。に。主。流。も。と。ま。そ。は。ね。す。ね。と
 子。や。な。お。う。主。流。も。そ。も。あ。な。は。信。又。何。事。も。其。道。は
 信。賢。も。あ。ま。六。残。連。も。悔。へ。う。す。達。へ。も。捨。二。助。う。
 禍。金。も。至。す。種。類。も。用。立。事。の。等。も。尽。れ。後。誠。洞。と。無

畧。思。つ。金。銀。を。吐。も。後。や。に。さ。る。是。と。も。あ。り。金。銀
 さ。入。財。也。六。万。事。れ。急。用。が。并。て。其。上。人。も。用。れ。ず。や。自。分。の。體
 を。働。き。後。で。も。地。獄。の。ゆ。後。を。合。意。も。無。利。に。え。か。の。事。だ。う。任。令
 根。が。我。等。も。も。武。器。勿。論。金。物。類。も。至。す。も。又。丈。の。事。に
 役。も。た。の。志。や。ね。う。又。食。お。う。至。へ。然。れ。事。も。せ。つ。て。お
 ら。後。入。鹽。と。麻。ま。り。て。砂。糖。と。惜。ぐ。貯。る。や。う。す。と。も。方。後
 既。も。食。お。り。り。と。も。擬。字。に。せ。せ。鹽。の。梅。と。か。や。後。の。り。に。て。ハ
 塩。を。食。物。の。万。用。た。子。ま。だ。何。で。も。そ。の。德。と。考。て。入。る。や。あ
 ち。ひ。う。後。の。又。わけ。う。要。う。ら。と。つ。て。無。事。思。を。る。簡。遠。た。候

乃^う奇^きなるありけり。三^{さん}日^{にち}坊^{ぼう}王^{おう}中^{ちゆう}の事^{こと}の皆^{みな}然^{しか}り氣^きの業^{わざ}難^{なん}。沸^{わく}
 も早^{はや}く涼^{すず}も早^{はや}く。僅^{わずか}乃^{しか}舊^{きう}古^こも嫌^{きら}う來^きく習^{しゆ}ひ。うら覺^{おぼ}え苦^く
 其^{その}是^{これ}ぬと不^ふ器^き用^{よう}。そのふ器^き用^{よう}ハ生^{なま}得^{とく}。自^{みづか}ら勝^{かち}つもの要^{よう}合^が衆^{しゆ}
 名^な知^しるふ氣^きをそふ氣^き也^{なり}ねと。う^う得^{とく}。ハ長^{なが}升^{しやう}。更^{また}ハ何^{なん}事^{こと}ハ寄^よ
 せ永^{えい}遠^{えん}く。未^{まだ}損^{そん}母^ぼく。か事^{こと}のう^うほし。そき。假^{かり}令^{しやう}ハ何^{なん}商^{しやう}人^{にん}
 ぬも。店^{てん}用^{よう}乃^{しか}あふハ只^{ただ}物^{ぶつ}ハ心^{こころ}を附^つく。下^{くだ}車^{くるま}ハ商^{しやう}賣^{ばい}か。流^{りゅう}行^{かう}
 もよふ。其^{その}時^{とき}花^{はな}のハ隨^{したが}く。利^り欲^{よく}ハ方^{かた}う強^{つよ}く。心^{こころ}を附^つく。替^かのの
 り。市^{いち}物^{ぶつ}ハ氣^きをそふ。賣^う升^{しやう}買^{ばい}升^{しやう}の差^さ別^{べつ}。て。正^{せい}賣^{ばい}。并^{へい}
 るの成^{なり}勝^{かち}乃^{しか}やうに。さる。次^{つぎ}才^{さい}ハ評^{へい}判^{はん}も悪^{わる}く。おひく。店^{てん}更^{また}

淋^{しみ}とふやうな。おと。不^ふ簡^{かん}次^じ。其^{その}の。人^{ひと}ハ羨^{うらや}む。ちやうじよ
 も憎^{にく}む。謗^{ばう}も。又^{また}決^{けつ}さ。て。却^{かへ}て。其^{その}の。事^{こと}ハ未^{まだ}熟^{じやく}出^で來^きの
 者^{もの}程^{ほど}。兎^う角^{かく}高^{かう}慢^{まん}乃^{しか}心^{こころ}を先^{さき}主^{しゆ}。其^{その}の。上^{うへ}ハ。成^{なり}憎^{にく}。た。う。の
 者^{もの}と。は。議^ぎつ。り。さ。る。や。う。す。た。う。何^{なん}れ。人^{ひと}ハ。上^{うへ}ハ。い。ふ。人^{ひと}ハ。限^{かぎ}て
 変^{かは}る。さ。う。さ。う。簡^{かん}。さ。の。人^{ひと}。換^かる。さ。の。う。や。自^{みづか}ら。の。事^{こと}ハ。よ。も。せ。よ。じ。の。熟^{じやく}
 了^{りやう}。さ。の。も。の。は。な。は。ま。と。長^{なが}師^しの。規^き模^もも。さ。る。又^{また}。其^{その}の。熟^{じやく}に
 隨^{したが}。も。い。ひ。外^{ほか}の。毛^けり。や。さ。う。有^ある。れ。お。き。假^{かり}令^{しやう}ハ。お。き。を。派^はて。も。有^あ
 人^{ひと}ハ。如^{ごと}事^じ。無^なく。所^{ところ}ハ。れ。の。言^{こと}。禁^{かぎ}つ。ひ。う。人^{ひと}ハ。應^{おう}對^{たい}。さ。う。叮^{てい}嚀^{ねい}
 で。却^{かへ}て。小^{せう}才^{さい}者^{もの}ハ。却^{かへ}て。れ。附^つ合^が。大^{だい}う。か。言^{こと}。禁^{かぎ}。は。つ。り。よ。さ。る。

なあ。ちやうど。了簡のあやうきまゝは。大に。ひた。先
 く。の。痛。を。わ。く。無。慮。大。食。を。え。わ。た。ひ。了。年。の
 代。は。生。れ。あ。も。ち。な。は。社。負。福。を。け。る。無。暑。無。寒。肚。餓
 事。も。受。け。と。ま。る。疎。も。難。有。事。中。心。得。て。飯。合。の。も。う。な。出
 来。の。す。も。論。君臣父子兄弟夫婦朋友五常。仁義禮智信乃。道。も。あ。ら。う。我。位
 の。病。癰。を。慎。足。事。を。知。く。心。恨。忍。を。忘。れ。慈。悲。を。元。中。て
 正。直。了。世。渡。を。ま。る。の。所。要。き。佛。博。学。多。才。の。人。を。由。希。あ。ら。う
 子。供。等。は。も。年。の。幼。う。龜。の。甲。此。位。へ。の。ま。は。百。も。美。知
 す。ひ。え。耳。も。も。さ。く。て。あ。く。出。身。の。の。浮。世。の。ま。し。れ。す。

初。云。と。ぞ。の。高。慢。の。や。た。う。私。乃。蕭。か。う。云。と。は。二。つ。も。初。皆。往
 昔。の。人。乃。教。く。置。く。事。又。を。後。令。引。て。の。世。を。悪。く。聞。れ。て。は。と
 する。子。孫。多。し。中。は。若。蘭。遠。し。賞。遠。し。を。信。ず。時。人。の。嘆。が。我
 う。也。我。嘆。を。古。人。の。徳。を。失。ふ。道。理。な。れ。る。人。の。了。簡
 了。簡。也。我。嘆。を。古。人。の。徳。を。失。ふ。道。理。な。れ。る。人。の。了。簡
 了。簡。也。我。嘆。を。古。人。の。徳。を。失。ふ。道。理。な。れ。る。人。の。了。簡

記者曰

里。諺。云。燈。臺。元。闇。一。存。理。也。兩。眼。以。遠。を。も。見。返。
 な。か。ら。ひ。の。睫。の。不。見。の。道。理。を。く。吾。善。惡。を。人。を。以。て。

むるもこれに智有共不誇愚也共無歎事富る
とも不足羨貪とも不可侮佳者有共不食不知
其味ともは何事も推量の自分免許を危事
や心得勸の正古役は問商賣事ハ別く雇立利欲
は懐む佛の道は智識は問萬の故事ハ書と見て
知諸藝を必師と求て学はあらず嗚呼此心得
ハ創目ハ目より縋る我も本文乃百分一だも
得ぬも分論也今世に残る聖人の教ハ云ふ其外
確言の書物幾何又和けては教草養性中板写

数本遍く流布され世の味ひもまた事なりぬ
今又かゝ詆を云ふ記置人も世の人ハ笑れ草の吹
嘘者爰ホく一寸思は未熟相知の早吞込よ
も不及如く一字千金と照らして晒落本よ承の
日哉暮も何れむ初拙小冊をも稀小に在事らん
ゆつや子供等れ有るは里後乃少なり安からん
親り不似子の文育子我誤て改る事と不厭笑ひ
を儲る愚者論記也れ共言葉多きは品す
くならん勞して切なき左れ言れ永く書き却て

に待章

不與余ふきやうよ後編こうへん讓置ゆかりおきむき益ふでの筆ふでも爰こゝに終はく
記者衆人の批判を待まち吾身の修行共しゆきやうともならんを以もつて
祓はらぐぬるを

隨風亭

柳志箸述



11月4日
1910

